

MGの発電機エネルギーを系統に戻す 交流連系実験システム (KENTAC)

- ◇特徴
- ・モータ及び発電機による系統連系実験に最適
 - ・インバータ制御 CPU サンプルプログラム付
弊社制御システム「Simtorol」またはC言語で
ユーザーにてプログラム変更・カスタマイズ可能
 - ・弊社モータ特性自動計測ソフトと電力計による
自動計測システムが構築可能

仕様

◎系統連系インバータ

IPM : 600[V],50[A]
 制御方式 : PWM 方式
 電源 : DC400[V]

◎DC/DC コンバータ

IGBT : 1200[V],190[A]
 制御方式 : PWM 方式
 電源 : 発電機三相電源

◎系統連系システムへの指令

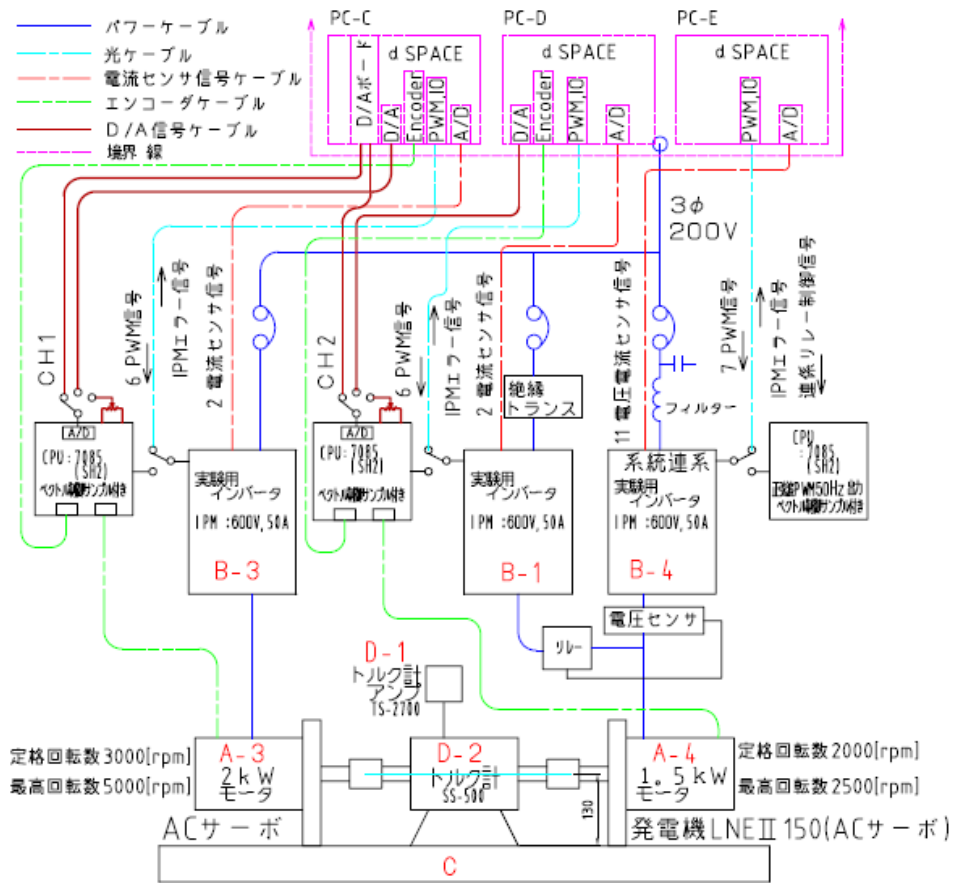
PC との RS232C 通信による
 電流指令、進角指令

◎モータ駆動用・発電機用システム

「モータトルク実験システム」と同様
 (インバータ : 弊社製品使用
 「KENTAC13610-10-231/AC」)

◎その他の仕様

主電源 : 3φ, 200V, 50/60Hz
 電源スイッチ : 漏電遮断機
 安全システム : 限流ヒューズ、ボルテージセンサ
 充放電システム : 充電・放電抵抗付



日本大学工学部様納入例 (dSPACE&7085CPU 制御)

お客様のご要望に合ったシステムを提案します。